

演習 II

科目ナンパリング SEM-302

必修 2単位

四谷 英理子

1. 授業の概要(ねらい)

この演習では、①まず社会保障制度に関する文献の輪読を行い、②そこで学んだ知識をもとに「社会保障」について各自関心のあるテーマを選び、パワーポイントでプレゼンテーションを行います。

日本の制度だけでなく諸外国の社会保障制度や社会保障の歴史についても学ぶことによって、より広い視点から、現在の日本の社会保障が抱えるさまざまな課題を理解することを目指します。

2. 授業の到達目標

- (1)日本の社会保障が直面するさまざまな課題について、自らの問題として考え、理解することができる。
- (2)自らテーマを設定し、丹念に調べ、深く考え、他人にわかりやすく説明する力を身につける。

3. 成績評価の方法および基準

出席状況、発表の内容、討論への参加、レポートの内容から総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

参加者と相談の上、決めたいと思います。

参考文献

棕野美智子、田中耕太郎 『はじめての社会保障 第19版：福祉を学ぶ人へ』 有斐閣、2022年。

5. 準備学修の内容

輪読については、報告者以外の参加者も文献をよく読み、討論に参加できるように意見や疑問点などを準備してください。

6. その他履修上の注意事項

- ・演習ですので、毎回必ず出席し、積極的に討論に参加してください。
- ・オンライン授業の日程は、授業の進度に応じて変更となる可能性があります。詳細については授業内でお知らせします。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション：演習IIの授業の内容、進め方、成績評価の方法について説明する。
- 【第2回】 テキストの輪読①
- 【第3回】 テキストの輪読②
- 【第4回】 テキストの輪読③
- 【第5回】 テキストの輪読④
- 【第6回】 テキストの輪読⑤
- 【第7回】 新聞の読み方、社会保障に関する新聞記事の要約・意見（オンライン授業）
- 【第8回】 プrezentーション①
- 【第9回】 プrezentーション②
- 【第10回】 プrezentーション③
- 【第11回】 プrezentーション④
- 【第12回】 プrezentーション⑤
- 【第13回】 プrezentーション⑥
- 【第14回】 プrezentーション⑦
- 【第15回】 まとめ